



ブルーベリーの摘み取りボランティアを募集



小平は、全国で初めて農産物としてブルーベリーが栽培された、ブルーベリー栽培発祥の地です。7月から8月に収穫の最盛期を迎える、加工用ブルーベリーを摘み取ります。
と き 7月初旬～8月31日(土)(予定) 午前7時～9時(途中休憩あり)
ところ 下表のとおり(駐車場はありません)

農園名	と き	募集人数
青木(清)園 小川町2-1351付近	水曜・土曜日	15人
青木(茂)園 小川町2-1308付近	月曜・水曜・金曜日	30人
内堀園 美園町2-16付近	月曜・水曜・金曜・土曜日	25人
當間園 大沼町5-8付近	水曜・木曜・金曜・土曜・日曜日	15人
和田園(野中園) 花小金井5-50付近	月曜・水曜・金曜・土曜・日曜日	30人

対 象 小学生以上で、期間中5回以上参加できる健康な方(小学生は保護者の同伴が必要)
※青木(茂)園は、中学生以上が対象です。
※當間園は、経験者を優先します。
※1回参加するごとにポイントが付与され、一定のポイントが貯まるとブルーベリーがもらえます。

申込み 6月21日(金)まで(必着)に、はがきに「ブルーベリーボランティア希望」と明記し、代表者の住所、氏名、電話番号、参加者全員の氏名・年齢、参加できる回数、参加希望農園を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選)
問合せ JA東京むさし小平支店指導経済課(〒187-0032 小川町2-1827) ☎042(348)7244

不要になった傘で作るマイバッグ講習会



防水性、速乾性に優れた傘の生地を利用して、ミシンを使ってオリジナルのマイバッグを作ります。
と き 6月28日(金)、7月1日(月) 午後1時30分～4時 全2回
ところ リサイクルセンター2階多目的室
※車での来場はご遠慮ください。
対 象 市内在住・在勤・在学の方
※前回受講された方、小さいお子様の同伴はご遠慮ください。
定 員 12人
内 容 傘の解体、型紙に沿って裁断(1回目)、ミシンで縫製(2回目)
持ち物 不要傘1本(折たたみ傘や骨組の多い傘は不可)、糸切りばさみ、定規(30～50cm)、待ち針、チャコペンシル、カッター
申込み 6月5日(水)の午前8時30分から26日(水)の午後5時までに、資源循環課へ(先着順) ☎042(346)9535

多摩北部広域子ども体験塾

◆最先端の宇宙科学と星を体感しよう!
JAXA筑波宇宙センターなどの見学やオリジナル星座の作成を通じて、最先端の宇宙科学と星を体感しませんか。
▷夏季プログラム JAXA筑波宇宙センターおよびつくばエキスポセンター見学
と き 7月24日(水)・27日(土)・30日(火)、8月1日(木)・4日(日)のいずれか1日
※各回午前8時30分から午後5時30分まで(予定)。
▷秋季プログラム オリジナル星座をつくろう
と き ▷小学1年～3年生…10月20日(日)または27日(日)
▷小学4年生～中学3年生…11月10日(日)または17日(日)
※各回午前10時から午後3時まで。
対 象 小平市、東村山市、清瀬市、東久留米市、西東京市に在住・在学の小・中学生で、夏季プログラム、秋季プログラムともに参加できる方
定 員 夏季プログラム各40人
※秋季プログラムの参加者は、夏季プログラムに参加した児童・生徒を対象に別途募集します。詳しくは、ホームページをご覧ください。
申込み 6月30日(日)までに、申込みフォーム(右下図QRコード)またははがきに夏季プログラムの希望日(第3希望まで)、郵便番号・住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ
照検索 多摩六都科学館
問合せ 多摩六都科学館多摩北部広域子ども体験塾係(〒188-0014 西東京市芝久保町5-10-64) ☎042(469)6100



こだいら農業ふれあいツアー



農業とのふれあいを通じて、農業に対する理解を深めるため、市内農業者の畑の見学や収穫などの農業体験ツアーを行います。
と き 7月6日(土) 午前8時30分～午後2時
集 合 午前8時30分 JA東京むさし小平ファーマーズ・マーケット※バスで市内の農家を回ります。
費 用 大人1,000円、子ども500円(地場野菜の昼食とお土産付き)
対 象 市内在住・在勤の小学生以下の子どもと保護者
定 員 60人(1組5人まで)
主 催 JA東京むさし、小平市都市農政推進協議会
協 賛 小平市農業経営者クラブ
後 援 小平市
申込み 6月25日(火)まで(消印有効)に、往復はがきで「農業ふれあいツアー参加希望」と明記し、参加希望者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選)
問合せ JA東京むさし小平支店指導経済課(〒187-0032 小川町2-1827) ☎042(348)7244

フードドライブを実施 ご家庭で余った未利用食品を 寄付してください



6月は環境月間です。市では、環境月間に合わせてフードドライブを実施します。寄付していただいた食品は、市内の子ども食堂や生活困窮の方の支援に利用されます。

と き 6月28日(金)まで(土曜・日曜日を除く)
ところ リサイクルセンター(小川東町5-19-10)
内 容 未利用食品の回収…米(精米から2か月以内のもの)、缶詰、インスタント・レトルト食品、パスタなどの乾物、お茶やコーヒーなどの飲料、調味料ほか(未開封で包装や外装が破損していないもの、賞味期限が1か月以上先のもの)※生鮮食品不可、瓶詰め食品不可。
※回収できないものは、お持ち帰りください。
問合せ 資源循環課☎042(346)9535



出演者を募集 ベーゼンドルファーを弾こう

◆ルネこだいら市民ピアノリレー
ルネこだいら大ホールの舞台上で、世界三大ピアノのベーゼンドルファーを演奏しませんか。
と き 9月22日(日・祝) 午前11時～午後4時
ところ ルネこだいら大ホール
※駐車場はありません。
対 象 指定する時間帯で演奏可能な方
※年齢、演奏ジャンル、在住・在勤・在学要件は問いません。
募集部門 ▷ソロ・連弾部門 初級者…ブルグミュラー程度(演奏時間5分以内)、中級者…ツェルニー100番から30番程度(演奏時間5分以内)、上級者…ツェルニー40番程度以上(演奏時間10分以内)
▷アンサンブル部門 ピアノを含む3人以内(演奏時間10分以内、ピアノと持ち運べる小型楽器(弦楽器)など)
定 員 30組程度
申込み 6月20日(木)まで(消印有効)に、申込みフォーム(下図QRコード)またはチラシ裏面の申込書に記入のうえ、問合せ先へ(持参・送付・ファクシミリ可、申込み多数の場合は抽選し、結果を全員に7月中旬に送付)
※チラシはルネこだいら、公民館、図書館にあるほか、ホームページからダウンロードもできます。
照検索 ルネこだいら
問合せ ルネこだいら「市民ピアノリレー」係(〒187-0041 美園町1-8-5) ☎042(345)5111、FAX042(345)9951



市民憲章推進協議会 総会を開催

小平市民憲章推進協議会は、5月17日(金)に、令和6年度総会を開催しました。
今年度も「憲章でひろげようこころのまちづくり」を統一スローガンに、多くの市民の参加と各方面での実践運動を通して、交流の輪を広げていくことになりました。
専門部会の事業
◆きれいなまち専門部会
▽こだいら環境グリーンフェスティバルに参加
▽みんなでまちをきれいにする週間事業に参加
▽第46回小平市民まつりに参加(奉仕活動)
▽小鳥の来るまちづくりの推進
◆あたいたい社会専門部会
▽一声運動の実施
▽社会を明るくする運動の啓発
▽諸団体などと連携した憲章の推進

◆きまりのある生活専門部会
▽交通ルールの守り、きまりのある生活をしよう運動の推進
◆健康なまち専門部会
▽第43回小平グリーンロード歩こう会の実施
▽第49回小平い多摩湖歩け歩け会の実施
▽第45回新春歩け歩けのついでの実施
◆ゆたかなまち専門部会
▽第62回小平市民文化祭の後援
▽第46回小平市民まつりの後援
◆総合推進本部
▽市民憲章推進運動実践者の表彰(個人・団体)
▽市民憲章推進の啓発・普及(みどりのギャラリーで自然をテーマとした写真と絵画などを展示)
◆市民憲章推進運動実践者の表彰
実 践 者 の 表 彰
総会では、明るく住みよい郷土小平づくりのため、市民憲章推進運動を率先して積極的に実践、推進した

◆国際子どもクラブ こどものための英会話と多文化理解講座
外国人講師から初歩の英会話を学び、さまざまな国の文化を知り、その国について学ぶ多文化理解講座です。
と き 6月22日・7月20日の土曜日 午後2時・3時45分 全5回
ところ 学園西町地域センター3階5号室
対 象 市内在住・在学で小学2年～5年生
定 員 15人
申込み 6月5日(水)から、電子メールに住所、氏名(ふりがな・ロ

センターへ(先着順) ☎0120(3)36(3)66 午前9時～午後5時
小平消防署
6月2日(土)～8日(土)
危険物安全週間
私たちの生活に欠かせないものの中に、危険物に該当するものがあり、取り扱い方法を誤ると、火災などを引き起こす恐れがあります。消毒用アルコールや化粧品などの、身近な危険物の取り扱いに注意してください。
▽消毒用アルコールなどは、蒸発しやすく、近くに火元があると引火する恐れがあります
▽危険物の詰め替えを行うときに、可燃性蒸気が発生する恐れがあります。換気を行うなど、可燃性蒸気を貯留させないようにしましょう
▽危険物は、直射日光が当たると可燃性蒸気が発生します。保管場所に注意しましょう
▽廃棄方法を誤ると、火災が発生する危険やごみ収集車の火災の恐れがあります
Iマ字・性別 電話番号 学校名 学年を入力し、問合せ先へ(先着順 ※詳しくは、ホームページをご覧ください)。
照検索 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp
問合せ 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp

災害協定先に物資を援助
令和6年1月1日、石川県能登半島で、最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。小平市と災害協定を結んでいる、震度5強を観測した富山県小矢部市では、瓦屋根の家屋が多く、瓦がいたところで落ちており、ブルーシートが必要とのことだったため、小平市職員3人がブルーシート200枚を届けました。ブルーシートを届けた1月5日時点で、小矢部市は、電気は完全に復旧し、水道は徐々に復旧をしていましたが、下水道は壊れていて、これから復旧をするという状況でした。小矢部市の市長をはじめ職員の皆さんからお礼の言葉をいただき、「避難所生活が大変」などのリアルな被災状況を伺うこともできました。小平市でも、災害時に避難所を開設しますが、収容人数には限りがあります。本当に必要な方に避難所を利用していただくため、在宅避難ができるよう、最低でも3日間、家で過ごせるように日頃から準備をしておきましょう。

公費解体の受付業務に従事
震度7を観測した石川県志賀町では、多くの家屋や土蔵が損壊するなど甚大な被害が発生したため、所有者に代わって自治体が被災家屋を解体・撤去する公費解体などのワンストップ窓口を設置し、3月16日から申請の受付を開始しました。小平市では、環境省からの要請を受け、3月11日から17日まで職員3人を派遣し、志賀町の公費解体に関する申請準備・相談・受付対応などの業務に従事しました。
【窓口での事例①】
公費解体の対象となる家屋の所有者(名義人)がすでに亡くなっている方のまま変更されていない事例が多くありました。このような場合、相続権を持つすべての親族が同意したうえで、申請が必要な場合があります。相続登記の申請が今年4月から義務化されたように、速やかな相続登記が、円滑な公費解体の実施、ひいては生活再建につながります。いざという時に備え、改めて登記の状況を確認しておきましょう。
【窓口での事例②】
災害ごみは、原則として所有者が排出することになりますが、家屋倒壊の危険や高齢などの理由により、排出が困難な事例がありました。災害時には、家庭ごみに加え、片づけごみ、避難所ごみ、解体ごみなど多くのごみ処理が必要です。日頃から不要なものはこまめにリサイクルで処分するなど、事前の備えを心がけましょう。



空き家などが適切に管理をされないまま放置されると、老朽化などによる建物の破損、草木の繁茂、害虫の発生などで、周囲の生活環境に悪影響を及ぼします。また、侵入者による犯罪発生を誘発するなど、地域の治安を維持するうえでの懸念材料にもなりかねません。
なお、現在使用している建物などを空き家にする場合も、近所の方に連絡先を伝えるなど、適切な管理をお願いします。
市では、空き家などを所有または所有予定の方で困りの方には、相談窓口を紹介しています。詳しくは、お問い合わせください。

空き家に関する専門知識を持った空家・空地管理士や宅地建物取引士の相談診断士などが、現在所有しているまたは所有する予定の空家や空き家について、いろいろな悩みに対応する個別相談会を開催します。
日 程 ▽6月25日(火) 津田公民館講座室
▽7月23日(火) 大沼公民館講座室
▽8月27日(火) 中島地域センター 第一・第二集會室
▽9月24日(火) 喜平地域センター 集會室
※いずれも午前10時から午後3時45分まで。
定 員 各6組(1組45分)
申込み NPO法人空家・空地管理

私たちの生活に欠かせないものの中に、危険物に該当するものがあり、取り扱い方法を誤ると、火災などを引き起こす恐れがあります。消毒用アルコールや化粧品などの、身近な危険物の取り扱いに注意してください。
▽消毒用アルコールなどは、蒸発しやすく、近くに火元があると引火する恐れがあります
▽危険物の詰め替えを行うときに、可燃性蒸気が発生する恐れがあります。換気を行うなど、可燃性蒸気を貯留させないようにしましょう
▽危険物は、直射日光が当たると可燃性蒸気が発生します。保管場所に注意しましょう
▽廃棄方法を誤ると、火災が発生する危険やごみ収集車の火災の恐れがあります
Iマ字・性別 電話番号 学校名 学年を入力し、問合せ先へ(先着順 ※詳しくは、ホームページをご覧ください)。
照検索 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp
問合せ 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp

自治会同士の横のつながり作りや情報共有、先達事例の紹介などをします。自治会活動に興味のある方、これから自治会を立ち上げたいと考えている方など、ぜひご参加ください。
自治会地域懇談会
自治会同士の横のつながり作りや情報共有、先達事例の紹介などをします。自治会活動に興味のある方、これから自治会を立ち上げたいと考えている方など、ぜひご参加ください。

ブルーシート運搬の様子
令和6年1月1日、石川県能登半島で、最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。小平市と災害協定を結んでいる、震度5強を観測した富山県小矢部市では、瓦屋根の家屋が多く、瓦がいたところで落ちており、ブルーシートが必要とのことだったため、小平市職員3人がブルーシート200枚を届けました。ブルーシートを届けた1月5日時点で、小矢部市は、電気は完全に復旧し、水道は徐々に復旧をしていましたが、下水道は壊れていて、これから復旧をするという状況でした。小矢部市の市長をはじめ職員の皆さんからお礼の言葉をいただき、「避難所生活が大変」などのリアルな被災状況を伺うこともできました。小平市でも、災害時に避難所を開設しますが、収容人数には限りがあります。本当に必要な方に避難所を利用していただくため、在宅避難ができるよう、最低でも3日間、家で過ごせるように日頃から準備をしておきましょう。

志賀町役場1階に設置された公費解体などのワンストップ窓口の様子
令和6年1月1日、石川県能登半島で、最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。小平市と災害協定を結んでいる、震度5強を観測した富山県小矢部市では、瓦屋根の家屋が多く、瓦がいたところで落ちており、ブルーシートが必要とのことだったため、小平市職員3人がブルーシート200枚を届けました。ブルーシートを届けた1月5日時点で、小矢部市は、電気は完全に復旧し、水道は徐々に復旧をしていましたが、下水道は壊れていて、これから復旧をするという状況でした。小矢部市の市長をはじめ職員の皆さんからお礼の言葉をいただき、「避難所生活が大変」などのリアルな被災状況を伺うこともできました。小平市でも、災害時に避難所を開設しますが、収容人数には限りがあります。本当に必要な方に避難所を利用していただくため、在宅避難ができるよう、最低でも3日間、家で過ごせるように日頃から準備をしておきましょう。

こども110番のいえに協力力を
が不審などから被害を受けたり、身の危険を感じて助けを求めたりしたときに、こどもを保護し、110番通報などをします。目印(左図)を掲げます。
各地区の青少年対策地区委員会やPTAなどが、こども110番のいえへの協力を呼びかけています。地域全体でこどもを見守るまちをつくるため、ご協力をお願いします。活動内容や申込み方法など、詳しくはお問い合わせください。

空き家などは適切な管理を
空き家などが適切に管理をされないまま放置されると、老朽化などによる建物の破損、草木の繁茂、害虫の発生などで、周囲の生活環境に悪影響を及ぼします。また、侵入者による犯罪発生を誘発するなど、地域の治安を維持するうえでの懸念材料にもなりかねません。
なお、現在使用している建物などを空き家にする場合も、近所の方に連絡先を伝えるなど、適切な管理をお願いします。
市では、空き家などを所有または所有予定の方で困りの方には、相談窓口を紹介しています。詳しくは、お問い合わせください。

空き家に関する専門知識を持った空家・空地管理士や宅地建物取引士の相談診断士などが、現在所有しているまたは所有する予定の空家や空き家について、いろいろな悩みに対応する個別相談会を開催します。
日 程 ▽6月25日(火) 津田公民館講座室
▽7月23日(火) 大沼公民館講座室
▽8月27日(火) 中島地域センター 第一・第二集會室
▽9月24日(火) 喜平地域センター 集會室
※いずれも午前10時から午後3時45分まで。
定 員 各6組(1組45分)
申込み NPO法人空家・空地管理

私たちの生活に欠かせないものの中に、危険物に該当するものがあり、取り扱い方法を誤ると、火災などを引き起こす恐れがあります。消毒用アルコールや化粧品などの、身近な危険物の取り扱いに注意してください。
▽消毒用アルコールなどは、蒸発しやすく、近くに火元があると引火する恐れがあります
▽危険物の詰め替えを行うときに、可燃性蒸気が発生する恐れがあります。換気を行うなど、可燃性蒸気を貯留させないようにしましょう
▽危険物は、直射日光が当たると可燃性蒸気が発生します。保管場所に注意しましょう
▽廃棄方法を誤ると、火災が発生する危険やごみ収集車の火災の恐れがあります
Iマ字・性別 電話番号 学校名 学年を入力し、問合せ先へ(先着順 ※詳しくは、ホームページをご覧ください)。
照検索 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp
問合せ 小平市国際交流協会 ☎042(342)44888 ✉info@kita-kyo.jp

自治会同士の横のつながり作りや情報共有、先達事例の紹介などをします。自治会活動に興味のある方、これから自治会を立ち上げたいと考えている方など、ぜひご参加ください。
自治会地域懇談会
自治会同士の横のつながり作りや情報共有、先達事例の紹介などをします。自治会活動に興味のある方、これから自治会を立ち上げたいと考えている方など、ぜひご参加ください。

ブルーシート運搬の様子
令和6年1月1日、石川県能登半島で、最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。小平市と災害協定を結んでいる、震度5強を観測した富山県小矢部市では、瓦屋根の家屋が多く、瓦がいたところで落ちており、ブルーシートが必要とのことだったため、小平市職員3人がブルーシート200枚を届けました。ブルーシートを届けた1月5日時点で、小矢部市は、電気は完全に復旧し、水道は徐々に復旧をしていましたが、下水道は壊れていて、これから復旧をするという状況でした。小矢部市の市長をはじめ職員の皆さんからお礼の言葉をいただき、「避難所生活が大変」などのリアルな被災状況を伺うこともできました。小平市でも、災害時に避難所を開設しますが、収容人数には限りがあります。本当に必要な方に避難所を利用していただくため、在宅避難ができるよう、最低でも3日間、家で過ごせるように日頃から準備をしておきましょう。

志賀町役場1階に設置された公費解体などのワンストップ窓口の様子
令和6年1月1日、石川県能登半島で、最大震度7の揺れを観測する大地震が発生しました。小平市と災害協定を結んでいる、震度5強を観測した富山県小矢部市では、瓦屋根の家屋が多く、瓦がいたところで落ちており、ブルーシートが必要とのことだったため、小平市職員3人がブルーシート200枚を届けました。ブルーシートを届けた1月5日時点で、小矢部市は、電気は完全に復旧し、水道は徐々に復旧をしていましたが、下水道は壊れていて、これから復旧をするという状況でした。小矢部市の市長をはじめ職員の皆さんからお礼の言葉をいただき、「避難所生活が大変」などのリアルな被災状況を伺うこともできました。小平市でも、災害時に避難所を開設しますが、収容人数には限りがあります。本当に必要な方に避難所を利用していただくため、在宅避難ができるよう、最低でも3日間、家で過ごせるように日頃から準備をしておきましょう。